



阪急交通社「富士山麓における環境保全活動」 第2回「JATA SDGs アワード」 地球環境部門 奨励賞 受賞

阪急交通社（大阪市北区梅田 代表取締役社長 酒井淳）は、（一社）日本旅行業協会（JATA）が主催する第2回「JATA SDGs アワード」地球環境部門において、「富士山麓における環境保全活動」で奨励賞を受賞しました。

このアワードは、旅行業界において持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けて優れた取組みを推進することを目的としています。地球環境部門においては、海洋資源、森林資源、生物多様性および気候問題における積極的な活動やイノベーションが対象となります。

当社では、2015年に「富士山麓における環境保全活動」を開始し、「認定NPO法人 富士山クラブ」と協働で年に一回、東京からバスをチャーターして富士山麓の清掃活動を実施してきました。コロナ禍の影響で2020年～2022年は活動を中断していましたが、2023年11月25日に当社従業員とその家族による活動を再開し、45ℓの袋で30袋（約180kg）のゴミを回収しました。現地では富士山クラブから「富士山が抱える問題」についてのレクチャーを受け、環境保全に対する課題意識をもって活動することができました。

2018年、2019年は従業員の活動に加えて、一般のお客様に向けて募集を行い、取組みを周知するとともに、活動に賛同いただいたお客様の協力を得ることができました。こうして開始以来、計約1.3トンのごみを回収しました。

当社では、2013年ユネスコ世界文化遺産に登録された富士山の麓をめぐるツアーや登山ツアーを企画・実施していますが、環境保全や昨今問題となっているオーバーツーリズムの防止に向けて、今後も「認定NPO法人 富士山クラブ」と連携し、活動を進めてまいります。

阪急交通社は、美しい自然を守り、大切な自然遺産を後世に引き継ぐために、環境保全活動をはじめとした社会貢献活動を継続して実施してまいります。



<報道関係の方からのお問い合わせ先>
株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL：03-6745-7333 / FAX：03-6745-7351
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL：06-4795-5711 / FAX：06-4795-5724